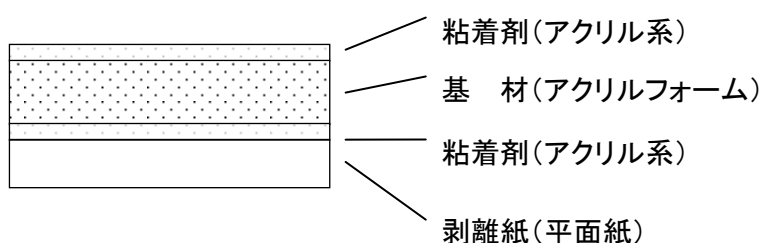


アクリルフォーム構造用接合テープ (ハイソフトタイプ)

Y-4604(0.40mm) Y-4608(0.80mm) Y-4612(1.20mm) Y-4620(2.00mm)

1. 概要: ハイソフトタイプのアクリルフォーム構造用接合テープは、従来のソフトタイプのアクリルフォーム基材の柔軟性をより高めた製品です。
 ソフトフォーム基材の製品(Y-4630F など)の常温での接着特性、優れた耐熱性、耐久性をそのまま備えながら、初期の濡れ性や低温下での接着性が向上されています。

2. 構造:



3. 特 長:

1. 低温の作業環境での初期接着力に優れている。
2. 常温においては従来のVHBに比べて濡れ性が良く、初期接着性が優れている。
3. 柔軟性に優れるため、従来のVHBに比べ被着体の凹凸になじみやすい。
4. 耐熱性、耐候性に優れている。
5. シール性に優れている。
6. 振動吸収性に優れている。

4. 使用方法:

1. 接着する材料表面の油分、水分、埃を除去して下さい。
2. 圧着はプレス、またはローラー等の治具により、接合部に 50N/c m²以上の圧力を加えて接着して下さい。
3. 接着しにくい材料には、専用プライマーにより接着性を向上させることができますのでご相談下さい。
4. テープは直射日光を避けた室内にて保管して下さい。

5. 一般物性:

製品番号		Y-4604	Y-4608	Y-4612	Y-4620
色		灰色不透明			
厚み	テープ(mm)	0.40	0.80	1.20	2.00
	剥離紙(mm)	0.14			
フォーム密度(g/c m ³)		0.65			
25%圧縮応力 N/c m ²		9.8			

試験方法

厚み: 接触面5mm 径のダイヤルゲージ使用(JIS Z 0237)

25%圧縮応力: 厚み方向に 25%圧縮時の応力(10mm/分)

6. 各種接着特性:

	Y-4604	Y-4608	Y-4612	Y-4620
90度方向剥離力 N/cm	14	23	26	37
T型剥離力 N/cm	11	12	14	21
剪断接着力 N/cm ²	127	81	66	63
引張接着力 N/cm ²	40	32	33	33

試験方法:

90度方向剥離力: 対ステンレス板(SUS 304 BA)、特殊処理したアルミニウム箔(130 μm)にて裏打ち、圧着 10kg スチールローラー2往復、室温 72 時間養生、引張速度 300mm/分。

T型剥離力: 特殊処理したアルミニウム箔(130 μm)を両面貼り合せ、圧着 10kg スチールローラー2往復、室温 72 時間養生、引張速度 300mm/分。

剪断接着力: 対ステンレス板(SUS 304 BA)、圧着 10kg スチールローラー2往復、室温 72 時間養生、引張速度 300mm/分。

引張接着力: 対ステンレスブロック(SUS 304)、圧着 10kg 重り 30 秒、室温 72 時間養生、引張速度 50mm/分。

7. 温度別剪断接着力:

		Y-4604	Y-4608	Y-4612	Y-4620
剪断接着力 N/cm ²	-30°C	446	233	225	101
	0°C	280	202	145	160
	23°C	127	81	66	63
	50°C	49	45	36	32
	75°C	38	36	29	25
	100°C	32	29	25	15
	125°C	27	25	22	14
	150°C	25	22	15	13

試験方法: 対ステンレス板(SUS304 BA)、圧着 10kg スチールローラー2 往復、室温 72 時間養生後、各温度雰囲気中で測定、引張速度: 300mm/分

8. 被着体別接着性(90度方向剥離力):

		Y-4604	Y-4608	Y-4612	Y-4620
90度方向 剥離力 N/cm	ステンレス(SUS 304 BA)	14	23	26	37
	スチール(SPCC-SB)	16	22	25	38
	アルミニウム(A 1050 P)	8	14	14	25
	ペンタイト鋼板	16	24	25	38
	アクリル樹脂	11	15	21	23
	ABS 樹脂	12	16	22	21
	硬質塩ビ樹脂	9	13	15	15

試験方法: 特殊処理したアルミニウム箔(130 μm)にて裏打ち、圧着 10kg スチールローラー2往復、室温 72 時間養生、引張速度 300mm/分。

注) 本データシート上の測定データは全て SI 単位系にて表記されております。他の単位系での数値が必要な場合は換算の上ご検討下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

●<3M>は、3M 社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

〒141-8684

東京都品川区北品川6-7-29

<http://www.mmm.co.jp/tape-adh/>

Please Recycle. Printed in Japan
© 3M 2009. All rights reserved

IND-DS-

